



和光市政を耕す

市政に新たな種をまき、
芽を育てよりよい街にしよう!

吉田たけし
議会報告 VOL.

44

たけちゃん通信

和光市議会 議長 吉田たけし



東日本大震災から早くも「10年」被災地の1日も早い復興・復旧を心よりお祈り申し上げます。

●新型コロナウイルスワクチン接種(高齢者分)実施について

和光市の「新型コロナウイルスワクチン住民接種」については、昨年度から実施に向け準備をはじめ、今年に入り新型コロナウイルスワクチン接種事業推進プロジェクト・チームが設置されワクチン接種実施体制を進めています。

●市内における先行接種の実施について

3月9日に埼玉県から1箱(975回分)が4月12日からの週に配分されます。配分されたワクチンは、市内高齢者施設の入居者等に対する先行接種を検討しており、朝霞地区医師会和光支部と調整を行っています。ワクチン接種は、4月19日の週から準備が整い次第実施する予定です。

接種券の発送について

接種対象となる

75歳以上(4/12～)

65歳以上75歳未満(4/21～)

へ郵送開始。

接種には予約が必要です

接種の費用は無料(全額公費負担)

接種はコールセンターでの電話予約
及びインターネット予約となり接種券
が届き次第予約できます。

※コールセンターは3/24開設されます。

集団接種及び個別接種の実施について

毎週水・木・土(13:00～17:00)週3回

5月12日から実施予定。

集団接種場所:旧保健センター(新保健センターは4/1開業)

※市内医療機関での個別接種については
ワクチン供給スケジュールにより決定されます。

※3月18日現在の予定で、今後のワクチンの供給状況や国による制度運用等により変更が生じることがあります。

令和3年3月定例会

令和3年和光市議会3月定例会(議会)が、2月19日(金)より会期28日間の日程で開会し3月18日(水)に閉会致しました。議案第1号から議案第26号までの26議案が上程されました。尚、和光市議会を広く市民の方々に公開し、より開かれた議会を推進するために、開催中の市議会の音声及び画像を記録し、インターネット上で公開しています。録画中継は、原則として本会議の翌日から起算して5日(土日を除き)以降に配信することになっています。パソコンだけではなくスマートフォンやタブレット等でもご覧になれます。是非ご利用ください。

施政方針

令和3年度の施政方針が3月定例会第1日目に行われました。施政方針とは、令和3年度1年の市長の市政運営に対する重要施策や予算編成の基本方針を説明するものです。施政方針の内容は和光市役所ホームページ右のQRコード読み取りご覧ください。

令和3年3月主な議案

可決 議案第5号 和光市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を定めることについて

令和3年度から3年を一期とする第2期国民健康保険事業計画を定め、皆さんが負担すべき税率等を改正するもので、今回の改正で、一人当たりの保険税額が約7%増加します。

可決 議案第7号 和光市保育園設置及び管理条例の一部を改正する条例を定めることについて

令和4年4月1日より「しらこ保育園」を民設化するための改正を行うものです。

可決 議案第17号「令和3年度埼玉県和光市一般会計予算」について

令和3年度は、和光市の最上位計画である第5次和光市総合振興計画の初年度となります。新型コロナウイルス感染症の影響を受けて市税の収入が大きく減少し、大変厳しい財政状況となっていますが、令和3年度一般会計予算の総額は歳入歳出それぞれ282億2,700万円で、前年度比較で3億6,000万円の前年度比1.3%の増額となりました。

令和3年度埼玉県和光市一般会計予算(予算規模)

一般会計	282億2,700万円	(対前年度比 1.3%増)
国民健康保険特別会計	63億3,187万3千円	(対前年度比 1.5%増)
後期高齢者医療特別会計	7億8,444万5千円	(対前年度比 1.7%増)
介護保険特別会計	40億1,978万円	(対前年度比 9.2%増)
和光都市計画事業和光市駅北口		
土地区画整理事業特別会計	9億3,336万2千円	(対前年度比 6.3%減)
水道事業会計	21億9,786万5千円	(対前年度比 9.6%増)
下水道事業特別会計	19億3,269万5千円	(対前年度比 15.3%減)

令和3年度市債の状況(市債合計 11億7,070万円)

・広沢複合施設整備事業債	8億2,020万円
・庁舎照明器具改修事業債	5,940万円
・庁舎電話交換機設備改修事業債	1,730万円
・市民文化センター音響設備更新事業債	1,190万円
・コミュニティ施設駐車場用地取得事業債	3,750万円
・福祉の里昇降機改修事業債	1,610万円
・しらこ保育園外壁改修事業債	7,700万円
・焼却施設改修事業債	3,200万円
・市道舗装補修事業債	2,830万円
・芝宮橋整備事業債	4,530万円
・午房八雲台特別緑地保全地区土砂崩落防止対策事業債	900万円
・防災倉庫整備事業債	660万円
・消防ポンプ車更新事業債	1,010万円

令和3年度末における一般会計地方債現在高の見込み額は、(163億9,081万4千円)となります。

※市債とは、地方債の一つで、市が歳入の不足を補うために発行する債券。

公共施設の整備などの資金として借り入れ、一般会計年度を超えるものをいいます。



元和光市職員の不祥事に関する調査特別委員会

和光市議会では、地方自治法第98条第1項の権限により、元和光市職員の不祥事に関し、議会として市民に対する説明責任を果たすため、事件の背景や人事管理、内部統制、公金の管理、公益通報制度等の調査を行い、原因の究明と再発防止に向け、調査特別委員会に於いて調査しています。令和2年10月9日に1回目の委員会が開催され、これまで11回開催されています。また、2月10日に開催された特別委員会では、これまでの要求資料の事務検査や要求資料に対する質疑を経ても明らかになっていない事項について、市長・副市長に説明を求めました。今後特別委員会では「中間報告書」をまとめ市民の皆さんに報告する予定です。

第三者委員会

市は、事件の原因究明と再発防止を目的として、任意の第三者委員会を立ち上げ令和2年3月までに答申を出すという報告でした。

しかし、令和2年3月に開催された議会でも、その後の6月議会にも何の報告もされていません。第三者委員会の報告を待ってから、市議会として調査することとしていましたが、第三者委員会の進捗がないので、

市議会は、本件に関する調査特別委員会を設置することとしました。現在に至るまでの委員会開催は、設置からこれまでの1年半の間でわずか4回しか開催されていません。最後の開催は昨年5月でそれ以来止まっています。

2件の訴えの提起

1、平成21年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金に係る損害賠償請求事件の訴えの提起については公判中です。

請求の趣旨：市が国に返還した56,110,500円に弁護士費用相当額5,611,050円を加えた損害賠償金61,721,550円及び訴訟費用の負担を求めるものです。

2、定期巡回サービスにおける情報共有システムの導入事業に係る損害賠償請求事件の訴えの提起については、今後損害賠償請求をする予定です。

請求の趣旨：事業に係る業務委託料15,660,000円に弁護士費用相当額1,566,000円を加えた損害賠償金17,226,000円及び訴訟費用の負担を求めるものです。

※損害賠償請求には、弁護士費用、訴訟費用等、市民の皆さんの血税を投入して損害賠償請求されています。既に逮捕され、無職の元市幹部職員に返済能力があるのか不安です。回収できるまで確実に注視していく必要があります。

広沢複合施設整備・運営事業

南エリアの認定子ども園、新保健センター施設が4月1日よりオープン。

本事業は、「市民・行政・民間事業 みんなでつくる交流地点」を基本理念にしています。そして将来にわたり適切な公共サービスの提供と持続可能な財政運営を両立させつつ、老朽化した児童センター、児童センタープール等を複合施設として広沢地区の新たな拠点整備を進め、民間事業者とのパートナーシップに基づき、一体的に価値の向上を図ることを目的にしています。南エリア2021年4月、北エリア2021年12月オープン予定。



ご 報 告

私が新型コロナウイルスに感染したとの報道から3ヵ月以上が経ちますが、公務復帰後市民の皆様から「大丈夫ですか」と暖かいお声がけを頂いております。皆様にご心配頂いておりますことに心より感謝申し上げます。

報告が遅くなりましたが、改めて報告申し上げます。

12月16日朝の検温（令和2年2月末から毎朝検温）でいつもより5分（36.2°平熱）高くなっていましたが、1日公務し帰宅、翌朝38.1°であったので、検査を実施、医師からはインフルエンザ（10月1日にインフルエンザ予防接種を受けています。）が流行っているの両方検査すると言われ、インフルエンザと抗原検査を実施、結果は医師もびっくりのダブルでの感染が判明しました。念のためPCR検査も実施し翌日PCR検査も陽性となりました。その後保健所の指示の下19日からホテル療養となり、22日午後帰宅（最良でも25日が解除）しました。ホテル療養先の医師、保健所からは帰宅後は通常生活をして大丈夫だと言われました（儀儀性ではとのご意見が多く寄せられました）が、年内は自粛し公務復帰は1月6日からといたしました。

皆様にご心配頂いております「新型コロナウイルス感染」につきましては、一切の症状はなく、後遺症もありません。17日にダブル診断され、インフルエンザの治療薬の「イナビル」を服用、その日のうちに熱も下がり回復しました。その後も「新型コロナウイルス感染症」の症状は一切出ませんでした。

今回の感染に対して心当たりは一切ありません。今後も「うつらない・うつさない」も大切ですが、自分が感染していなくても自分が感染しているとの前提で、うつさない対策をしていく事が大切だと改めて感じました。

一日も早いコロナ過の収束を願うとともに、医療従事者の皆様、保健所の皆様をはじめ関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

※新型コロナウイルスに議員が感染した場合の氏名公表は、各市町村議会で策定します。

私は、二元代表制の議会側の長として報道発表いたしました。

吉田武司

質問内容等は、和光市議会ホームページ議会会議録検索システムを利用しご確認ください。

市政に対するご意見・ご要望、またなにかの時には、なんでもご遠慮なくご相談ください。皆さんと一緒に考えて行きます。



吉田たけし後援会

会長 柳下 茂

FAXの方はこちら

ご記入上そのままFAXしてください。

この会は、吉田たけしさんを中心に明るく、楽しく元氣なまちづくりを目的に、会員相互の研修と親睦を行なっています。入会無料です。入会いただける方は下記にご記入の上、この面をFAXしていただくか、吉田たけしオフィシャルサイトより必要事項を記入の上、送信してください。

インターネットの方はこちら

PC、スマートフォンからも可能です。



<http://takechan-yoshida.jp/new/kouenkai.html>

吉田たけしの今を伝える。

日々の活動をSNSを使って配信しております。



ホームページ



ブログ



Facebook



Twitter